

# 平成25年度 決算を認定!!

閉開中の継続審査となっていた平成25年度決算は、議長、監査委員を除く議員で構成された決算特別委員会（審査日10月29日・30日）で審査し、12月定例議会初日の本会議において、委員会の審査報告、質疑、討論を経て全て認定しました。

## 国民健康保険 特別会計

歳入 45億2,316万8千円  
歳出 42億6,175万円

## 介護保険 特別会計

歳入 18億6,383万8千円  
歳出 17億7,549万円

## 一般会計

歳入 105億4,218万8千円  
歳出 99億4,761万3千円

## 後期高齢者 医療特別会計

歳入 2億5,281万7千円  
歳出 2億5,277万4千円

## 公共下水道 事業特別会計

歳入 8億4,641万5千円  
歳出 8億403万9千円

## 水道事業会計

収益的収入 10億5,451万2千円  
収益的支出 8億8,486万5千円  
資本的収入 873万2千円(※)  
資本的支出 6億8,403万6千円

## 中部特定土地区画整理 事業特別会計

歳入 2億1,440万1千円  
歳出 1億8,005万7千円

※水道事業の資本的収入が資本的支出に不足する額は、建設改良積立金等で補てんした。

平成25年度決算認定 議員ごとの賛否結果

○…賛成 ●…反対

議案名	議員名													結果		
	上野尚徳	中原敦子	毛塚眞一	齋藤照夫	奥田とみ子	上野克也	加藤利明	水上邦雄	大沢淳	佐藤弘一	大谷保雄	矢部松男	青木久男		村山正弘	山本重幸
一般会計	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	※	認定
国民健康保険特別会計	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	※	認定
介護保険特別会計	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	※	認定
後期高齢者医療特別会計	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	※	認定

※議長は議事進行を行うため、賛否の表明はしません。(なお、議長は採決で賛否が同数となった場合のみ「議長裁決」という形で賛否を表明します。その場合「裁」で示します。) 全員賛成の議案は、記載しません。

討 論

一般会計

賛成討論

上野尚徳

厳しい財政状況の中、経費の節減に努力し、財政運営の効率化・健全化に細心の注意を払った決算だと評価する。

今後も、町民ニーズを十分に取り入れ、無駄のない施策を行っていただきたい。

反対討論

大沢 淳

総額700万円の電気自動車購入費用は優先すべきなのか。認可保育所を申し込んで、不承諾となった児童は50人を超え深刻な事態だ。中央保育所は耐震化されないまま3年間利用される。

国民健康保険特別会計

賛成討論

大谷保雄

毎年、歳出65%を占める保険給付費は、H20年と比較で約6億円増加、

当町は特定検診を積極的に推進し、50%以上の受診率。私たちが安心して生活を送るためにもさらなる努力をお願いする。

反対討論

水上邦雄

繰入金前年度比9639万円の減で、一人あたりの繰入金、上尾市の半分だ。繰入金を増やし税の引下げを図るべきだ。一人あたりの医療費、前年度よりやや上昇、予防医療の充実が必要だ。

介護保険特別会計

反対討論

水上邦雄

介護保険料大幅に引き上げられて2年目、基金積立金前年度末残高7468万円に対し今年度決算も6086万円積み増しし1億3554万円に

後期高齢者医療特別会計

賛成討論

中原敦子

後期高齢者医療制度は、高齢者が安心して医療を受けるためには、欠かす事の出来ない医療保険である。受診率も対象者の半数以上が受診している状況であり、町当局の努力の成果が伺われる。

反対討論

大沢 淳

後期高齢者医療制度は、高齢者を別枠の医療保険に囲い込んで、負担増と差別医療を押しつける制度だ。すでに2回にわたる保険料値上げが強行され、多くの高齢者が怒りと不安の声をあげている。

なっている。負担の公平性考えるべきだ。